

Weekly Report of Inuyama



犬山ロータリークラブ

INUYAMA R.C.



ロータリー：
変化をもたらす

国際ロータリー2017～2018年度テーマ

Rotary 第2760地区
犬山ロータリークラブ

■会 長：吉 田 洋
■幹 事：原 正 男
■会報委員長：保浦 博志

事務所／〒484-0081 犬山市大字犬山字西畑 22-5
電 話／0568-61-5219 F A X／0568-61-5523
U R L／<http://www.inuyama-rc.org/> e-mail／info@inuyama-rc.org
例会場／〒484-0082 犬山市大字犬山字北古券 107-1 名鉄犬山ホテル
電 話／0568-61-2211 毎週火曜日／12：30～13：30

第2705回 例会 (H29. 8. 1 火 晴れ★)

【ガバナー補佐公式訪問】

点 鐘 吉田 洋会長

R . S 君が代 奉仕の理想 四つのテスト

ビジター ☆R.I.第 2760 地区 東尾張分区

ガバナー補佐 鈴木 文勝 様

☆R.I.第 2760 地区

地区副幹事 小酒井 比呂志 様

☆R.I.第 2760 地区

地区スタッフ 上田 和志 様

☆R.I.第 2760 地区 東尾張分区

分区幹事 中村 明 様

☆R.I.第 2760 地区 東尾張分区

分区副幹事 水野 満義 様

☆小牧 RCクラブ奉仕委員長 松尾 憲二郎様

幹事報告 原 正男幹事

1) 下記クラブは法定休日又は定款による休会です

クラブ名	例会日 (曜)	クラブ名	例会日 (曜)
可 児	8月10日(木)	尾 張 旭	8月11日(金)
江 南	8月10日(木)	名古屋空港	8月14日(月)
春日井	8月11日(金)		

出席報告 (祖父江寿男委員長)

出席率 88.46%

会員 55名 出席 46名 欠席 9名

欠席者 河田敏和君 牧野武彦君 中村大輔君

谷定貴之君 宇佐美芳樹君 山田直廣君

前例会の修正(7/25分)

藤井友喜君(7/25eCLUBONE)福富孝弘君(7/13 夏の交通安全県民運動)丹羽敬昇君(7/27 可児 RC)野村憲治君(7/27 可児 RC)大澤渡君(7/25eCLUBONE)谷定貴之君(8/1 第1回地区社会奉仕委員会)高橋秀治君(7/26 愛知 REC)

以上 83.67%を 97.96%に修正

祝 福 (松山基邦副委員長)

おめでとうございます！！

御夫人誕生日

平林米司君夫人

ニコボックス (塚原義成委員長)

本日の投函金額 53,500円

は、親クラブとして先輩クラブとして、日頃より大変お世話になっております。また、前年度地区大会では全員登録をもって応援を頂き、ありがとうございます。

今年度は、11月4日にインターシティミーティング(IM)が名鉄犬山ホテルにて開催いたします。3連休のど真ん中の日程で大変申し訳ございません。基調講演の講師の方との調整の結果このような日程になってしまいましたが、何卒、ご登録とご出席のほど、よろしく願い申し上げます。

また、小牧ロータリークラブ創立50周年記念式典が2018年4月1日に開催予定です。

何かとお世話になることばかりで申し訳ございませんが、どうかよろしく願い申し上げます。

神野ガバナーからガバナー補佐訪問を各クラブ4回訪問してくださいと要請がありました。その4回の内の1回は、「ガバナー補佐公式訪問」として、事前懇談会と例会卓話そしてクラブアセンブリーを持って欲しいとのこと。いままでのガバナー補佐訪問が今年度は「公式」が付け加わりました。「ガバナー公式訪問」と間違え易いかもかもしれませんがご理解をお願いいたします。他の3回のガバナー補佐訪問には「公式」は付きません。この3回の訪問の内、もう1回は私が訪問させて頂くつもりですが、他の2回は地区副幹事、分区幹事、分区副幹事が分担して訪問をさせていただきますが、「公式」の付かない訪問の形で参りますので、特別な時間を用意して頂くことは必要ありません。通常の例会として進めて頂ければ結構です。

さて、神野ガバナー年度がスタートいたしました。貴クラブにおかれましても、吉田洋会長年度がスタートして、何かとあわただしく気ぜわしい時期だと推察いたします。今日は例会の後に、クラブアセンブリーのお時間もご用意頂いていると思います。長時間のお付き合いになりますが、良い時間を過ごさせて頂きたいと存じます。

言うまでもありませんがガバナー補佐は、ガバナーとクラブをつなげるパイプ役ですが、もう一方で、クラブの皆さまの色々なご意見を頂戴して地区の運営にそして国際ロータリーの方向性に役立てていくことも大切な役割ではないかと思っております。卓話の途中でも、クラブアセンブリーの中でも構いません。ご質問、ご意見を頂戴できれば幸いです。知識経験も未熟ではありますが、お応えできるところはしっかりお応えしたいと存じます。どうぞよろしく願い申し上げます。

今年度イアン・ライズブリーRI会長は、会長テーマに、Rotary: Making a difference, ロータリー: 変化をもたらす、とされました。そして、ロータリーは、「どのような団体」であるかより「何をしている団体」かが大切であり、奉仕を通じて、人びとの人生に変化をもたらす、それがロータリーであり、その変化をもたらすロータリーの一員であることに、喜びと充実感を

もてる人、それが真のロータリアンであると説かれています。

神野ガバナーはRI会長のテーマを受けて、地区方針を「今日からのロータリーを楽しもう！」とされました。そして、自ら行動しロータリー活動の意義や楽しさを感じましょう。

その活動により自らが変わり、周りを変えていく力になり、クラブが輝き、クラブの発展につながると伝えられました。

「10年後20年後も地区の輝きが持続可能である」ためには、クラブが輝いていなければなりません。神野ガバナーは、5つの行動指針を出されました。

1. クラブ戦略委員会の設置
 2. クラブと地区の行事へ積極的に参加
 3. 周りへの積極的な働きかけ
 4. ロータリーファミリーとの連携強化
 5. 会員増強
- の5つです。

「行動指針」は、昨日までと違うロータリーを楽しむための実践項目であるとご理解ください。

行動指針のひとつめ、クラブ戦略委員会を是非設置をして頂きたい。これがガバナーの今年度一番お願いしたいことだと思います。

今年度ガバナー賞受賞の条件として、まず「クラブ戦略委員会」を設置していることが前提条件になっています。会員数が純増3%以上達成していても、米山記念奨学金寄付が条件を満たしていても、クラブ戦略委員会が設置されていなければ、ガバナー賞の受賞資格はありません。

それほど、クラブ戦略委員会を重要視されています。クラブ戦略委員会の目的は、クラブの将来のありようを中期計画で策定しようとするものです。

クラブは毎年、会長、幹事、委員長など組織が変わりますね。その単年度制の良い点、悪い点があります。世界的にも変化の激しい時代は、会社経営のみならず、ロータリーも時代の変化への対応が求められています。

ロータリーが今後も輝き続けるには、ロータリアンが輝き続けるには、立ち止まって足元を見つめるタイミングが必要なのではないのでしょうか。

我がクラブは今ままで良いのか？ 我がクラブは輝いているのか？

我がクラブは、自分は、どのようにありたいのか、どのように輝くのか

クラブ戦略委員会の設置が目的ではありません。クラブのビジョンをお考え下さい。

国際ロータリーは、2013-2014年度から始まった「未来の夢計画」から大きく変化いたしました。「未来の夢計画」はロータリー財団の変革であり、補助金制度の変革です。

以前は、ロータリー財団は寄付ばかり募って、その使途が不明朗だと言われた時代がありましたが、「未

